



# 令和5年度 かながわ学びづくりシンポジウム

令和6年1月21日（日）午前9時30分～午前12時00分

かながわ学びづくり推進事業

主催：神奈川県教育委員会 共催：かながわ学力向上支援連絡協議会



令和5年度 テーマ

## 子どものこえが作りだす 豊かな学び

「子どものこえが作りだす豊かな学び」って何だろう？  
子どもの意見、つぶやき、表情、しぐさ…子どものこえをヒントに  
子ども、大人、さまざまな立場のみなさんで、語り合きましょう。



- ◆ 開催方法 会場とオンライン（Zoom）のハイブリッド開催  
＜会場＞神奈川県立総合教育センター（藤沢市善行7-1-1）  
※小田急江ノ島線善行駅から徒歩8分

- ◆ 参加対象 神奈川県の教育に関心のある方ならどなたでも参加できます。

（小・中学生、高校生、大学生の参加 大歓迎！）

- ◆ 主な内容
  - ・ 基調講演（横浜国立大学教育学部教授 青山 浩之 氏）
  - ・ 学びに関する子どもへのインタビュー
  - ・ 参加者によるグループ協議

コメンテーター 座間市立旭小学校長 橋本 恵美子 氏

南足柄市立南足柄中学校長 石塚 智久 氏

神奈川県PTA協議会会長 小林 真希 氏

横浜国立大学教育学部附属鎌倉小学校教諭 川口 翔平 氏

ファシリテーター 横浜国立大学教育学部教授 池田 敏和 氏

※ 申込方法、問合せ先は裏面をご覧ください。



親子での参加も  
お待ちしております！

## □申込方法

- ① 参加をご希望の方は、次の URL または二次元コードにリンクされたフォームからメールアドレスを登録してください。



URL : [https://dshinsei.e-kanagawa.lg.jp/140007-u/offer/offerList\\_detail?tempSeq=63303](https://dshinsei.e-kanagawa.lg.jp/140007-u/offer/offerList_detail?tempSeq=63303)

※「[auto-kanagawa@dshinsei.e-kanagawa.lg.jp](mailto:auto-kanagawa@dshinsei.e-kanagawa.lg.jp)」からのメールが受信できるようにあらかじめ設定をしてください。

- ② 登録いただいたメールアドレスに、システムから申込フォームの URL が送信されます。必要事項を入力し、申込みを完了させてください。

※メールが届かない場合、入力したアドレスに間違いがあるか、迷惑メールフォルダに振り分けられている可能性がありますので、ご確認ください。

➔申込みが完了すると、システムから申込完了メールが送信されます。

当日の詳細やオンライン参加用のミーティング情報は、別途メール送信されます。

※申込人数が定員を超える場合は、先着順とさせていただきます。あらかじめご了承ください。（定員：会場、オンライン 合わせて300名程度）

**<申込期間>令和5年12月1日(金)~令和6年1月14日(日)**

## □参加方法について

○基本的には「会場参加」をお願いします。ただし、会場までの移動が困難であるなど、会場での参加が難しい場合は、オンラインでご参加ください。（申込時に、希望の参加方法を選択してください。）

○グループ協議は、会場参加者同士、オンライン参加者同士で行います。

○申込時に、かんたんなアンケートにご協力をお願いします。（任意）

（回答内容は、個人が特定できない形でシンポジウム当日に紹介することがあります。）

※通信状況等により、オンラインミーティングができなくなる場合があることをあらかじめご了承ください。その場合、後日、シンポジウムの内容を「かながわの学びプラン 2024」として県ホームページに掲載し、代替とさせていただきます。

## ●○○「かながわ学びづくりシンポジウム」とは？ ●○○

このシンポジウムは、子どもたちの学びの充実や学力の向上をめざして平成19年度に「かながわ学力向上シンポジウム」として始まりました。詳しい内容や、これまでのシンポジウムについては、次のURLおよび二次元コードからご覧いただけます。



<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/v3p/manabi/shinpojiumu.html>

参考資料「令和5年度版 かながわの学びの充実・改善のために

令和5年度全国学力・学習状況調査 神奈川県公立小・中学校調査結果の分析・活用資料」



## 問合せ先

神奈川県教育委員会教育局支援部子ども教育支援課

電話 (045) 210-8217 (直通)

ファクシミリ (045) 210-8937

聞いて 聴いて、  
わたしたちのこえ！

